

消防団の沿革

昭和30年 4月 1日	八幡、岡田、旭の3町の合併により、知多町八幡消防団、知多町岡田消防団、知多町旭消防団となる。
昭和34年 5月30日	知多町消防団として統合結団され、14個分団で発足する。
昭和44年 4月 1日	整理統合により、14個分団から10個分団となる。
昭和45年 9月 1日	市制施行に伴う名称変更のため、知多市消防団となる。
昭和60年 4月 1日	整理統合により、10個分団から5個分団となる。
平成16年 4月 1日	女性消防団員入団する。
平成18年 7月30日	消防団防災支援隊発足する。
平成20年 4月 1日	消防副団長2人制となる。
平成22年 2月10日	日本消防協会特別表彰「まとい」を受章する。
平成27年 2月19日	総務省消防庁から救助資機材搭載型小型動力ポンプ積載車の無償貸与を受ける。
平成27年 8月 1日	知多市学生消防団活動認証制度を開始する。
平成27年12月 1日	地域のヒーロー知多市消防団応援事業所制度を開始する。
令和5年 9月28日	入団可能年齢を20歳から18歳に引き下げる。

消防団員報酬

令和6年4月1日現在

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長 団 員
年報酬	230,000円	155,200円	112,700円	64,400円	44,600円	36,500円